

# 令和8年度予算見積調書

課室名: スポーツ振興課  
担当名: スポーツ連携・企画担当  
内線: 6957

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P50	トップスポーツを活用した「する」「見る」推進事業			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	県民スポーツ振興費		
事業期間	令和6年度～ 令和8年度	根拠法	スポーツ基本法第6条、第7条、第21条、第22条、第24条、 玉県スポーツ振興のまちづくり条例	針路分野施策	0804	支え合い魅力あふれる地域社会の構築 スポーツの振興		SDGsゴール SDGsターゲット	#3 #3-4	
1 事業概要	<p>トップチームや国際試合等の試合観戦を促進する施策の実施により、県民が身近にスポーツを感じる機会を提供し、スポーツ実施率の向上や現地観戦者割合の増加を狙う。</p> <p>トップスポーツを活用した「する」「見る」推進事業 21,747千円</p>									
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)	<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 トップスポーツを活用した「する」「見る」推進事業 21,747千円</p> <p>(2) 事業計画            ア 県内スポーツチーム観戦・応援アプリ「すぼったま！」の運用            令和6年度に開発した県内スポーツチーム観戦・応援アプリ「すぼったま！」による県内チームのチーム情報、国際試合を含めた試合情報等の発信            イ すぼったま！特集記事等の制作            県独自のコンテンツとして、チームや日本代表選手のインタビュー記事等を制作            ウ スマホスタンプラリーの実施            すぼったま！参加チームの試合観戦を促すスマホスタンプラリーの実施</p> <p>(3) 事業効果            トップチームや国際試合等の試合観戦促進により、県民がスポーツを身近に感じて興味を持ち、スポーツをする」「見る」ことを始めるようになる。            また、県民がチームや競技を横断して観戦する「多競技スポーツ観戦文化」が醸成され、各チームの認知度やファンが増加・定着し、スポーツ資源としての価値が向上する。</p> <p>【活動指標(アウトプット)】すぼったま！特集記事17本、スマホスタンプラリーの実施            【成果指標(アウトカム)】すぼったま！ユーザー170,000人、スタンプラリー参加者10,000人            → スポーツ実施率・現地観戦者割合の向上</p> <p>(4) 県民・民間活力・職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 県内スポーツチームやメディア(新聞・テレビ・ラジオ等)、鉄道会社等と連携した広報の実施</p>									
3 地方財政措置の状況 デジタル活用推進事業債 充当率90%										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円										

予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
		県債							
決定額	21,747	3,000						18,747	3,003
前年額	18,744							18,744	

## 事業内訳書

事業名	トップスポーツを活用した「する」「見る」推進事業		
単位事業名	トップスポーツを活用した「する」「見る」推進事業	予算額	21,747千円

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・総務債	3,000	3,000	スポーツ情報発信システム整備事業債
一般財源	18,747	3	
合計	21,747	3,003	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	116	37	スタンプラリー対象試合におけるPR等
需用費	2,296	△80	スタンプラリープレゼント経費
役務費	549	△430	スタンプラリープレゼント発送経費
委託料	18,786	3,476	県内スポーツチーム観戦・応援アプリ運用等業務委託
合計	21,747	3,003	